

清爽得得

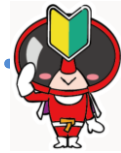
「晴れた日には田畑を耕し、雨の日には家に引きこもって読書する」。そんな晴耕雨読の生活に憧れます。私たちの毎日は、雨の日も晴れの日も、猛暑の夏も凍える冬も、掃除、掃除の連続。「いつも大変ねえ」と声をかけてくださる方もいますが、でも本当は、そんなに大変ではありません。清掃って、手を抜かずに一生懸命やっていると、不思議といろいろな“得”（徳？）がついてくるのです！

□□□□□□□□ たてものサービス通信・2026・新春号（第54号） 株式会社たてものサービス □□□□□□

— ごあいさつ —

旧年中は大変お世話になりスタッフ一同心よりお礼申し上げます。おかげさまで昨年一年間、慌ただしくも無事、業務を行うことができました。これもひとえにお客様、協業者の皆さまのおかげでございます。重ねてお礼を申し上げます。今年もまた働き手不足や夏の猛暑という課題に向き合うことになるかと思いますが、清掃・建物関連サービスを必要とされるお客様のご希望にお応えできるよう、一丸となって努力してまいります。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

2026年も、よろしくお願いいたします
昨年も大変お世話になりました



現 場 だ よ り



◎支援学校にて清掃講習を実施しました

昨年12月にさいたま市立ひまわり特別支援学校の高等部1年生を対象に清掃講習を行いました。清掃の基本である「拭く」「掃く」という作業をしっかり身につけてもらうように心がけました。

基本的な内容ばかりだとどうしても単調になりがちですので、所々にゲーム的な要素を加えました。清掃を競争にしようとする目的とズレてしまうのですが、楽しみながら学べる方法を今後も模索していきたいと思っています。



なお、昨年に引き続き、県立川口工業高校掃除部とひまわり高等部1年生との合同イベントも開催しました。清掃をきっかけに輪が広がりうれしく思います。

◎ABEMA TV の出演協力をしました

12月2日放送の「ABEMA Prime」に出演協力をしました。番組のテーマは「【男性トイレ】女性清掃員……なぜ？ 男女ともに抵抗感？ プライベート空間に異性がいるってアリ？」というもの。男性トイレを女性が清掃する、または女性トイレを男性が清掃する。弊社にとっては当たり前のこれらですが、様々な意見・気持ちを知るいい機会となりました。



◎お客様アンケートを同封させていただきました

何かとご多用な年のはじめに大変恐縮ですが、ご要望、お叱り、なんでも結構でございます。皆様のご意見を元に、本年も業務改善に取り組んでまいります。なにとぞご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



★定例のスタッフ研修会★

昨年の10月に複数の研修会を行いました。実施したのは、直営店スタッフ向け研修会、パートナーシップ店向け研修会、日常清掃スタッフ向け研修会の3つ。研修会を行うと、「直接会う」ということの大切さに気づきます。必要な情報を伝達するということも大事ですが、「時と場」を共有することでお互いの距離がググッと縮まり、「心」をも共有できるように感じます。



パートナーシップ店研修会の様子
一人ひとりの元気そうな姿に触れ、モチベーションもさらに上がりました。

と誓う新年の今日この頃です。（鈴）

結果、彼らは見事優勝！ 私心底、感動しました。ゴミと格闘する彼らの姿を記憶に焼きつけ、自分も負けずに頑張ろうと誓う新年の今日この頃です。（鈴）

負けたくない」という自負を感じました。結果、彼らは見事優勝！ 私心底、感動しました。ゴミと格闘する彼らの姿を記憶に焼きつけ、自分も負けずに頑張ろうと誓う新年の今日この頃です。（鈴）

昨年十一月に開催された『スポGOMI 甲子園2025』を観戦しました。会場に入って驚いたのはメディア関係者の多さ。複数のカメラが配置され、さらには記者会見場のよう。スポGOMIというのは「ゴミ拾い」を競技化したもので、この日行われたのは高校生ナンバー1を決める全国大会。集まったのは都道府県の予選を勝ち抜いた四十二チーム。

三人一組で行うこの競技、ルールは簡単。なように難しく、「いかに効率的にゴミを集められるか」が問われます。ゴミの多さや重さではなく、最終的に勝利を決めるのはポイント数。ゴミの種類によって獲得できるポイントが異なります。

競技中、私は埼玉県代表の川口工業高校掃除部の「クリーンLVO（レベルゼロ）」の後を追いました。開始直前に顧問の先生から「彼らの足取りは早いすよ。見失ったら私に電話して。GPSで彼らの居場所を追跡していますから」と言われたのですが、始まってすぐ、その言葉どおりに……。

数十分後、どうにか彼らを見つけたが、彼らが手にするゴミ袋の中はすでに、あふれんばかりのゴミ、ゴミ、ゴミ。額は汗でびしょり。「こんな真冬に大汗かよ！」と一人が叫んでいましたが、顔は真剣そのもの。「（ゴミが）臭うから早くゴールしてえー！」という言葉に笑ってしまいました。が、ゴミ袋を背負う背中、全国にひとつしかない「掃除部」として「絶対に負けたくない」という自負を感じました。

結果、彼らは見事優勝！ 私心底、感動しました。ゴミと格闘する彼らの姿を記憶に焼きつけ、自分も負けずに頑張ろうと誓う新年の今日この頃です。（鈴）

「清爽得得」掃除でイイコトありました
「ゴミ拾い競技で……」

—こんな会社づくりを目指しています—（たてものサービスの会社理念）

「私たち(株)たてものサービスは、“掃除”を通して自分を磨き、お客様、働く仲間、そして家族のキラキラ輝く笑顔を守ります」

サービス向上のため、「もっとこうして欲しい」などのご意見がありましたら、ぜひお寄せ下さい。